

ブリティッシュ・カウンシル 英語教育セミナー

テストが到達目標と指導に与える影響

スピーキング試験と指導の有機的な連動をめざして

本質的な英語コミュニケーション能力の育成をめざした英語教育改革が進んでいます。そのため、CAN-DO リストを活用しながら到達目標を設定し、授業では英語を使った活動を多く取り入れ、4 技能をバランスよく教えることが求められます。それは授業評価においてもスピーキングやライティングの力を重視することであり、大学入試でも 4 技能を測定することになります。



こうした流れの中、学校現場からは、とりわけスピーキングに関する指導や授業評価についての悩みが寄せられています。また、機械的な「試験対策」に陥ることへの危惧や、運営面において不安の声も聞かれます。

本来、試験は目標ではなく通過点です。試験の先にある人生を視野に入れ、テストが学習や指導に対してよい「波及効果」をもたらすためには、どのように取り組めばよいのでしょうか。

このセミナーでは、「スピーキング」の指導とテストに焦点を当て、専門家の講演、実践的なワークショップに加え、学校教員による実践事例を通して、教師の「アセスメント・リテラシー*」について共に考える機会とします。

*アセスメント・リテラシー：学習目標・指導と評価を適切に連動させることができる力

- **日 時** 2018 年 7 月 1 日（日） 10:50-16:15 （10:30 開場、16:30 情報交換会）
- **内 容** 講演、ワークショップ、実践報告
 * 詳細は次ページプログラムをご覧ください。
 * 講演・実践報告は日本語、ワークショップは英語で行います。
- **対 象** 中学校・高等学校英語教員、教育委員会英語教育担当者
- **会 場** AP 市ヶ谷 Learning Space 6 階 ※市ヶ谷駅から徒歩 1 分
 アクセス：<https://www.tc-forum.co.jp/kanto-area/ap-ichigaya/ic-base/>
 （東京都千代田区五番町 1-10 市ヶ谷大郷ビル）
- **参 加 費** 無料
- **申込方法** こちらのセミナー Web サイトからオンラインフォームにてお申し込みください。
<https://www.britishcouncil.jp/programmes/english-education/japan/report/assessment2018-seminar>
 * 申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。
- **お問い合わせ** ブリティッシュ・カウンシル 英語教育
 E メール：teacherseminar@britishcouncil.or.jp

プログラム

時 間	内 容
10:30 - 10:50	受付
10:50 - 11:00	開会
11:00 - 12:00	基調講演 「学習者を育てるためにテストを使う—波及効果の研究が示唆する指導と評価の一体化」 渡部 良典 上智大学 言語科学研究科 教授
12:00 - 13:00	休憩
13:00 - 13:15	ブリティッシュ・カウンシル英語教育支援活動のご紹介
13:15 - 14:45	ワークショップ(英語) 「How Language Assessment Works: Assessing Speaking」 ゴードン・アラン ブリティッシュ・カウンシル トレーナー
14:45 - 15:00	休憩
15:00 - 15:30	事例報告 「スピーキングの授業評価:高校における実践から」 松尾 美幸 岩手県立不來方高等学校 指導教諭
15:30 - 16:15	パネルディスカッション(日英) 「スピーキングの指導と評価—今後に向けて」 松尾 指導教諭 ゴードン・アラン ロビン・スキプシー ブリティッシュ・カウンシル アカデミックマネージャー
16:15	閉会
16:30 -	情報交換会(希望者のみ、事前予約不要)

* 講演、実践報告は日本語、ワークショップは日本語・英語で行います。

* プログラムは予告なく変更になることがあります。

ブリティッシュ・カウンシルからのお知らせ

8月に教員研修を開催します。詳細は6月に公開を予定していますので、ブリティッシュ・カウンシル Web サイト英語教育支援ページにてご覧ください！